

2012年7月5日

ハイアールジャパンセールス株式会社

〒542-0012 大阪市中央区谷町9-1-22 NK谷町ビル7F

TEL.06-6191-0078 FAX.06-6191-0033

www.haierjapan.com

Haier プレスリリース

ハイアールジャパン、オープンイノベーションプラットフォームを開始

エー ライフ スタジオ ハイアール ジャパン

『“a life Studio” Haier Japan』 始動！

～ 日本独自のハイアールブランド価値創出を目指す ～

7月8日よりRKB 毎日放送ミニ番組「a life」も放送開始

ハイアールジャパンセールス株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:杜 鏡国)は、2012年から日本の生活者と相互コミュニケーションを通じた新たな商品コンセプトを創出する目的で、オープンイノベーションプラットフォーム「a life Studio” Haier Japan」(エー・ライフ・スタジオハイアールジャパン)を開始します。

この活動では、Web、Facebook、そしてテレビ番組の取材を通じ、今までの規範や常識に捉われず、これからの時代の先駆けとなる人々=a lifer(エー・ライファー)とつながっていきます。a lifer たちの価値観や生き方に学び、これからの日本の生活と家電のあり方、家電ブランドとして今後のあるべき姿を模索し、ハイアールの製品開発へと還元していくことで、新たなブランド価値の創出を目指していきます。

a life Studio を通じて、家電と個人の新たな関係を模索

この10年、世界はめまぐるしい変化をたどっています。もはや社会は“マス(大衆)”というコトバでは捉えきれなくなり、生活様態の多様化はますます進展しています。その中で、これまで私たちが当たり前としてきた生活の枠組みは大きく変わろうとしています。「a life Studio」は、そのような新しい枠組みの中で変わっていく“個の生活 -a life-”と向き合い、これからの家電と個人の関係を模索していきます。そしてその先に、日本市場でのハイアールブランドのあるべき姿を探していきます。

多様な a life によるコミュニケーション展開

a lifer は、今までの規範や常識に捉われず、独自の生活価値観を持って生きる人たちのことです。ビジネスマン、アスリート、デザイナー、料理人、NPO 活動家など職種は問わず、それぞれの分野で独自の活動を実践し、新たな挑戦をし続けている a lifer たちの生活価値観を通じ、今後の個人と生活・家電を考えるヒントを学びます。

a lifer たちの取材は公式 web サイト「a life Magazine」(5月1日開始)で発信し、公式 Facebook ページ(6月1日開設)では一般生活者との情報交流も図っていきます。7月からは RKB 毎日放送でテレビ番組も開始し「a life」(毎週日曜日、22:54～、7/8～11/25、全21回)で放送致します。

a lifer への共感の拡大と新たなハイアールブランドの創出

a lifer たちは、ヒト・モノ・コトへ深い愛情を持ち、しなやかに既成概念を潜り抜け、常に自分らしい生活を実践する、デ・グラヴィティ(脱重力)マインドを持った人々です。そんな彼らと、彼らの価値観に共感する人々と共に、これからの時代、本当に必要とされる家電を生み出していきたいと考えます。そして、その先に、a lifer たちとのコラボレーションによる商品開発など、活動の領域を拡げていながら、日本の新しい生活価値にマッチした家電ブランドを目指していきたいと考えています。

◆ “a life Studio” Haier Japan 公式ロゴマーク



◆ 公式 web サイト「a life Magazine」: <http://alife-mag.jp>



◆ 公式 Facebook ページ: <http://www.facebook.com/alifestudio.haierjp>



◆ RKB 毎日放送「a life」放送概要

【番組名】 a life

【放送局】 RKB 毎日放送

【期間】 2012年7月8日～11月25日(全21回)

【放送】 毎週日曜日 22:54～

ハイアールジャパンセールス株式会社およびハイアール社について:

ハイアールジャパンセールス株式会社は、中国山東省青島市に本社を置くハイアール社製品の日本における販売会社として2002年に設立されました。ハイアール社は、1984年に冷蔵庫メーカーとして事業を開始して以来、徹底した品質とサービスへのこだわりのもと、90年代よりエアコン、洗濯機、小型家電、黒物家電へと事業の幅を広げてきました。世界各国の消費者ニーズや文化に適した製品を一から開発することを強みとし、2011年には3年連続となる白物家電分野で世界シェア第1位※にランクインしています。日本国内で販売するハイアール製品も、デザインや価格、そして日本のユーザーが毎日の生活で本当に使う機能にこだわった「くらしにフィットした実用家電」を開発・提供し、豊かなくらしの新しい価値(ライフスタイル)を提案しています。(※ワールドワイドブランド販売シェア(2011年実績)2011年12月Euromonitor発表)
